

宮城県 旬の気象概況

令和7年8月下旬

仙台管区気象台
令和7年9月1日

この資料内のデータは速報値です。後日、内容の訂正・追加を行うことがあります。

気象概況

この期間、高気圧に覆われて晴れる日が多かったが、前線や気圧の谷の影響により曇りや雨の降る日もあった。気温は平年よりかなり高く、23日は蔵王で日最高気温が観測開始以来最も高くなった。また23日は気仙沼と鹿島台、24日は新川で、日最高気温が8月として観測開始以来最も高くなった。

旬平均気温は[かなり高い]。旬降水量は[少ない]から[かなり少ない]。旬間日照時間は[多い]。

日々の気圧配置

- 21日：低気圧が千島近海にあって北東へ進み、この低気圧からのびる前線が東北地方を通過する。
- 22日：東北地方は高気圧に緩やかに覆われる。
- 23日：引き続き、東北地方は高気圧に緩やかに覆われる。
- 24日：東北地方は日本の南に中心を持つ高気圧に覆われる。一方、低気圧が千島の東にあって東へ進み、この低気圧からのびる前線が東北地方を通過する。
- 25日：東北地方は気圧の谷となる。
- 26日：引き続き、東北地方は気圧の谷となる。また、前線を伴った低気圧が日本海にあって北東へ進む。
- 27日：低気圧がオホーツク海にあって東北東へ進み、この低気圧からのびる前線が日本付近を通過する。
- 28日：東北地方は高気圧に覆われる。
- 29日：高気圧が日本の東にあって東へ移動する。一方、前線を伴った低気圧が日本海北部にあって東へ進む。
- 30日：低気圧が日本海北部にあって東へ進み、この低気圧からのびる前線が東北地方を通過する。一方、高気圧が日本の南にあってほとんど停滞する。
- 31日：東北南部は気圧の谷となる。

仙台・石巻の旬統計値

		平均気温 (℃)			降水量 (mm)			日照時間 (h)		
		本年	平年差 (℃)	階級区分	本年	平年比 (%)	階級区分	本年	平年比 (%)	階級区分
仙台	下旬	27.9	+4.1	かなり高い	1.0	1	かなり少ない	69.8	154	多い
	月	27.5	+3.1	かなり高い	92.5	59	平年並	182.3	126	多い
石巻	下旬	26.7	+3.6	かなり高い	15.0	25	少ない	72.0	137	多い
	月	26.3	+2.7	かなり高い	94.5	82	平年並	195.0	120	多い

各種観測値、統計値や平年値及び季節予報は気象庁ホームページに掲載しています。

【気象資料】

<https://www.data.jma.go.jp/stats/etrn/index.php>

【気象データのダウンロード(CSV)】

<https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/index.php>

【季節予報】

https://www.jma.go.jp/bosai/season/#area_type=offices&area_code=040000&term=1month

本資料に関する問い合わせ先

仙台管区气象台 気象防災部 地域防災推進課

(電話) 022-297-8146